

「維新」の暴走にSTOP!

府民の声で府政転換!

3月府議会。「森友問題」で批判の目が向けられるなか、松井知事は「維新政治」を強引に進めましたが、思惑をすべて押し切ることはできませんでした。力を合わせ、府民の声で動き、府民の願いを実現する府政をつくりましょう。

明るい会

『カジノ万博』は許されない



松井知事は「IR(統合型リゾート)」の名で「カジノ(賭博)」解禁や「カジノ頼み」の「夢洲万博」を開催しようとしています。賭博は刑法で禁止されているもの。韓国では「賭博中毒」(ギャンブル依存症)が広がり、「経済効果」に比べ、「マイナス効果」が何倍にも。「あかんカジノ」の声を!

「都構想」に「待った」

松井知事らは府議会・市議会にまたぞろ「都構想」のための「法定協議会設置案」をだしました。しかし、可決はできず、「継続審査」に。

「都構想」は一昨年5月17日の「住民投票」で市民がきっぱり否決したもの。
「大阪市つぶし」「くらしつぶし」
「一人の指揮官でやりたい放題」
の「都構想」の蒸し返しは許されません。



維新政治の破たん 住吉市民病院「廃止」問題

維新的大阪市政も暴走と破綻ぶりがくっきりです。橋下市長以来、「二重行政」だとして無理やりすすめた「住吉市民病院廃止」問題。跡地につくる民間病院の関連予算が市議会の多数で否決され、新たな局面を迎えてます。地域から、開業の2年遅れによる「医療空白」を許さず公的医療機関をとの運動が広がっています。



福祉・医療を守れ

松井知事は府民の批判の前に、65歳以上の障がい者医療費補助打ち切りを2年延期すると表明。一方、障がい者医療の院外薬局の有料化、患者負担上限額の引き上げなどの改悪は、19年度から実施する構えです。医療・患者団体などから約7万500筆の請願署名が提出され、撤回を求める声が広がっています。



府民の願いにこたえる府政に

「子ども医療費補助を府が小学校卒業まで上げれば、市町村では18歳までできる」「35人以下学級を広げて」「学校給食の無料化」「保育所待機児ゼロへ、府の役割を」「特養ホーム整備費の補助を引き上げ、希望者全員が入れるように」——山積する府民の要求を切り捨てる府政から、願いを実現する府政へ。



島本町長選挙



4月16日投票の島本町長選挙。「合併」「身を切る改革」を主張した自民・公明・維新連合に対して、「合併反対」を主張した32歳の山田紘平さんが勝利しました。「島本は維新、合併にノーをつきつけた」(山田さん)。